

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年5月1日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年5月1日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【5号機プロセス計算機サーバ1系内部ファン故障について】 5号機プロセス計算機サーバ1系内部ファンの6台中の1台に異音があり、当該ファンを停止。 なお、サーバ1系は他5台のファンで冷却可能なため監視機能への影響はない。 また、プロセス計算機は2重化されているため、万が一サーバ1系が停止した場合でも監視機能に影響はない。	GIII
2	【増設多核種除去装置(B)循環ポンプ(B)メカニカルシールからの水の滴下について】 増設多核種除去装置(B)の循環ポンプ(B)メカニカルシール部より1滴/1秒の水の滴下を確認。 滴下した水は循環ポンプ(B)周りの堰内に留まっており、建屋外への流出はない。 なお、当該系統の運転を停止し、現在漏えいは停止している。	GIII